

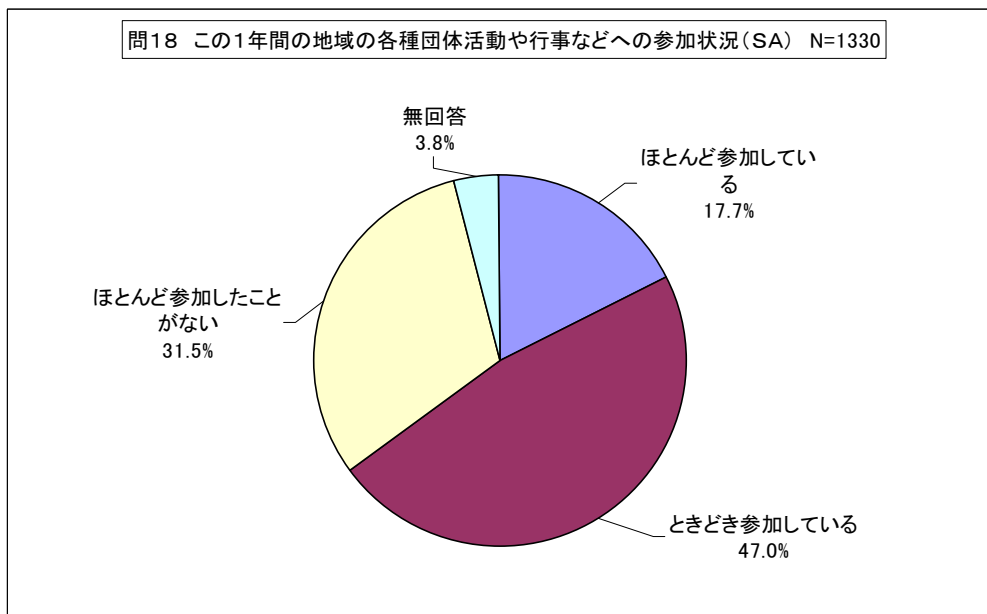
【市民参加等について】

問18 この1年間の各種団体活動や行事などへの参加状況

あなたは、この1年間、地域の各種団体の活動や行事などにどの程度参加していますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

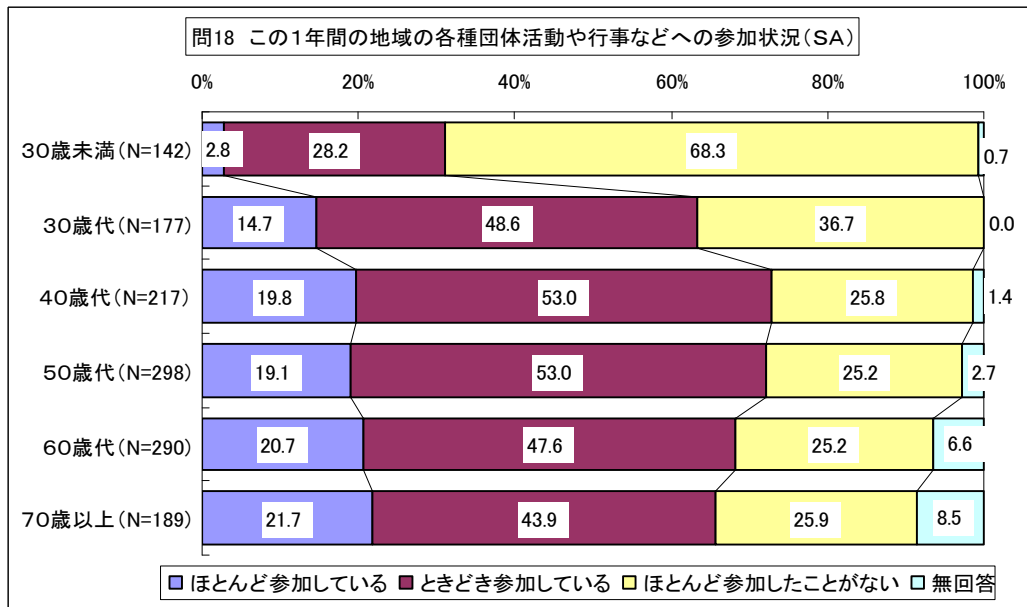
○ 市民の3人に2人は地域の団体活動等への参加しています。

この1年間の地域の各種団体活動や行事などへの参加状況では、「ときどき参加している」が約5割を占め、「ほとんど参加している」をあわせると、市民の3人に2人は団体活動等に参加しています。



<年齢別>

「ほとんど参加している」と「ときどき参加している」を合わせた“参加経験”の割合は、「30歳未満」を除き6割以上で、3人に2人は参加経験を有しています。
 また、年齢階層が高まるにつれて、「ほとんど参加している」の割合がわずかながら高まり、高齢になるにつれて参加頻度が高まります。



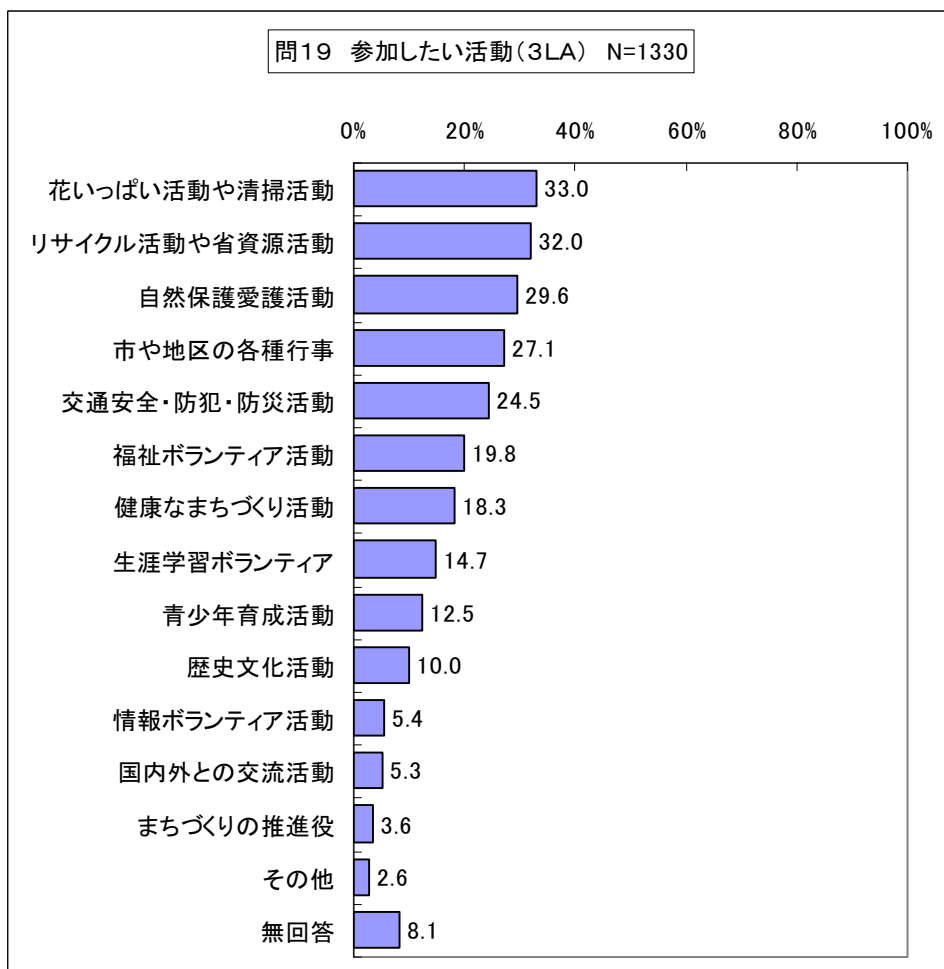
問19 参加したい活動

まちづくりには市民の皆さんの活動参加が不可欠ですが、あなたは、どのような活動に参加したい（できる）とお考えでしょうか。次の中から3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

○ 市民が参加したい（できる）活動は、“環境保全・美化” “自然保護” などが目立ちます。

市民が参加したい（できる）活動としては、「美しいまちをつくるための〈花いっぱい活動や清掃活動〉」、「資源のムダをなくし地域環境を守る〈リサイクル活動や省資源活動〉」、「地域の自然を守り育てる〈自然保護・愛護活動〉」、「各種イベントや祭り、文化祭、体育祭など〈市や地区の各種行事〉」が3割前後で並んでいます。

“環境保全・美化”や“自然保護”など、環境関連の活動が上位を占めていますが、全般的に回答は分かれており、特に参加意向が集中した活動はみられません。一方、“教育・文化”や“情報”、“交流”などへの参加意向はあまりみられません。



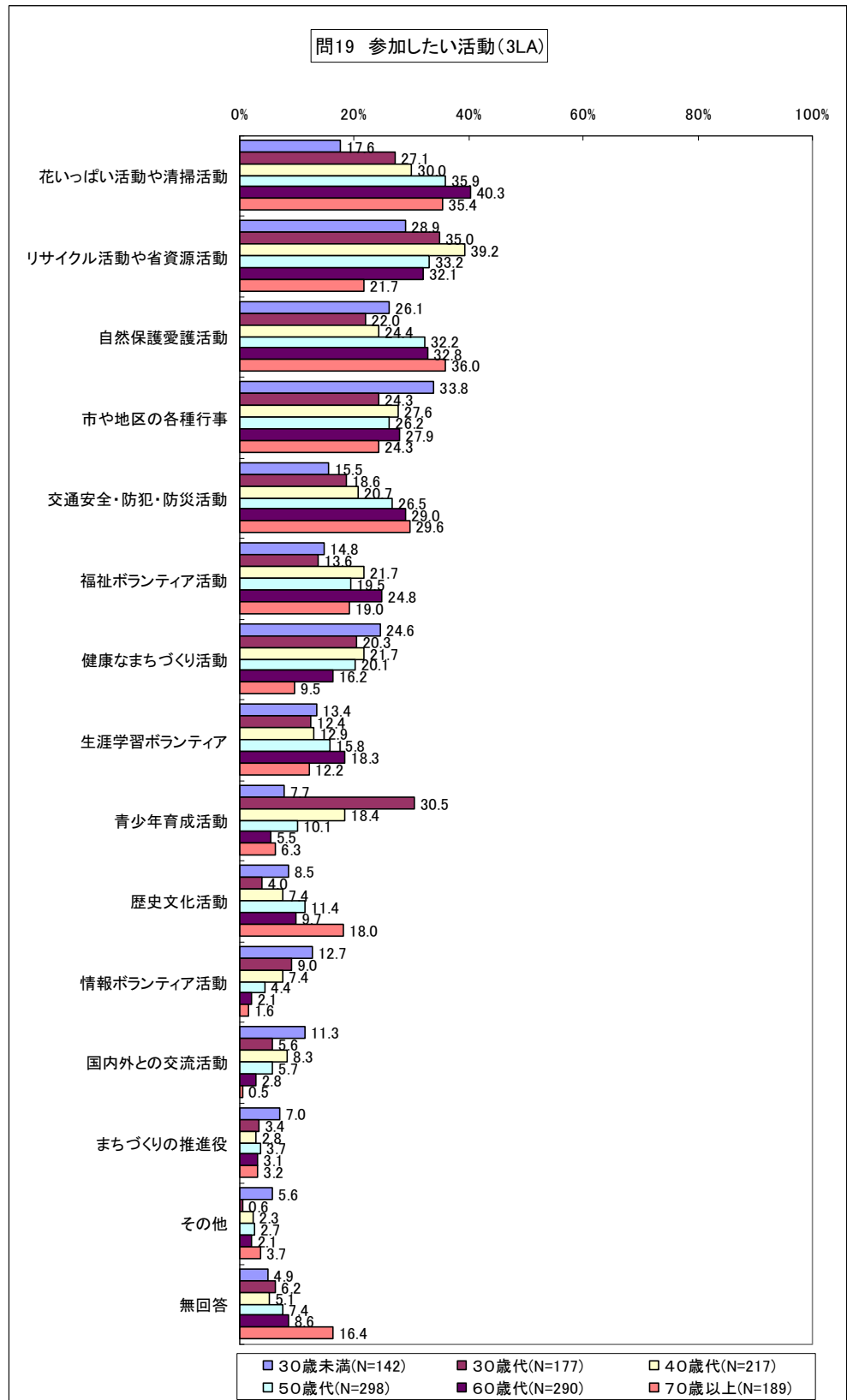
〈その他〉

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">● 参加したくない。(4)● ホームステイで都会の子を泊めて田舎のよさを知ってもらいたいと思う。● 公務員には分からないが、週1休日すら取りにくいので参加は難しい。● 障害のため参加できない。(3)● 個人的に定期的にボランティア活動をしている。● 病気で参加できない。(3)● 山県市を自慢できる活動(祭りとか伝統的なものをつくる。)● ボランティア手帳の点数によって税金を削除して欲しい。● 車に乗らないので家からあまり出ない。● 活動があるのか知らないし、休みがあわないだろうし、参加するのは難しい。 | <ul style="list-style-type: none">● ボランティアはしたくない。市職員が手本を見せて欲しい。● 高齢者であまり活動できない。● 私には何も出来ない。迷惑をかけないように暮らしたい。● 子育てを生かした子供とかかわるボランティア。● 土・日は仕事なので平日に活動してみたい。● 高齢者のため除草、清掃活動等しか協力できない。● 子供達と一緒にレクリエーションやキャンプをする。● 友達を集めて座談会をしている。 |
|--|--|

<年齢別>

“花いっぱい活動や清掃活動”や“リサイクル活動や省資源活動”は、ほとんど年齢階層で上位3位以内に入っており、年齢をとわず関心の高い活動と言えます。

年齢階層の上昇とともに関心が高まる活動は、“花いっぱい活動や清掃活動”や“自然保護・愛護活動”、「安全に暮らせるまちをめざす交通安全・防犯・防災活動」などです。一方、若年層ほど関心の高い活動は「スポーツや保健事業への参加・協力など《健康なまちづくり活動》」、「インターネットやパソコンを教えたり、まちづくりに活用する《情報ボランティア活動》」などです。なお、「30歳未満」では“市や地区の各種行事”への関心が高いのに対して、“青少年育成活動”への関心は低いの



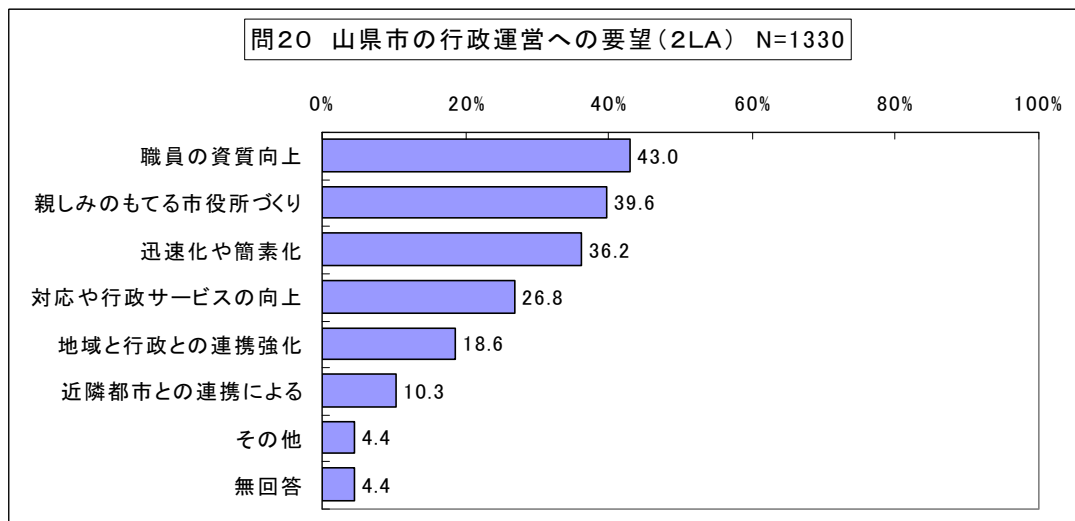
問20 山口市の行政運営への要望

あなたは、山口市の行政運営（市役所）に対して、特にどのようなことをご要望でしょうか。次の中から2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

○行政運営（市役所）への要望は、“職員の資質向上”や“役所の親近感”、“迅速・簡単な手続き”などです。

山口市の行政運営（市役所）への要望では、「職員の資質向上(職務能力の向上)」、「地域に開かれ、親しみのもてる市役所づくり」、「窓口業務の迅速化や事務手続きの簡素化」が上位3位を占め、回答は同程度で分かれます。市役所への期待としては、“職員の資質向上”や“役所の親近感”、“迅速で簡単な手続き”が目立ちます。

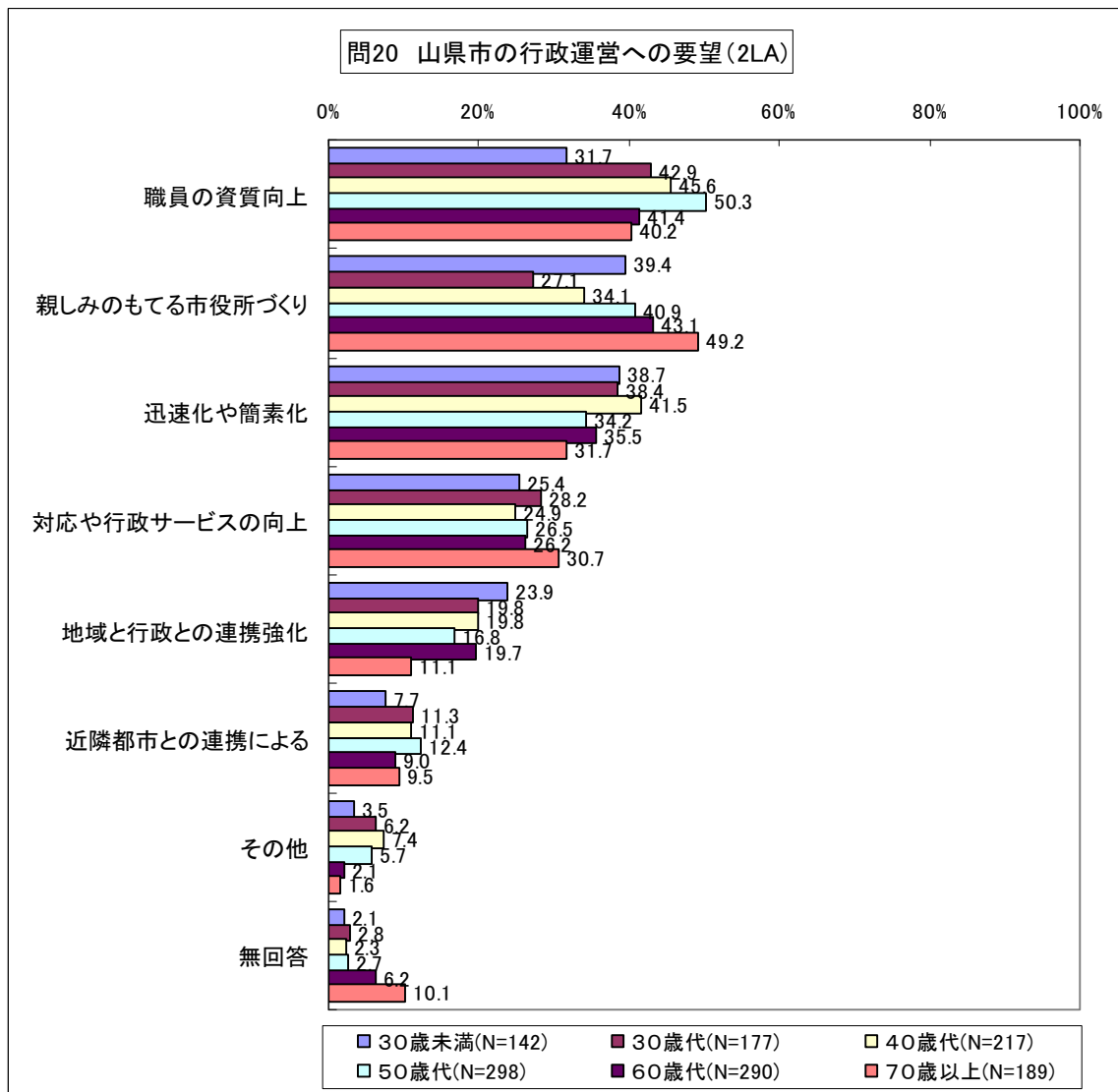
合併間もないこともあり、実情把握の不足や窓口対応の戸惑いなどが、影響していると思われます。また、合併にともない、窓口体制が変更したことなどが、親近感の希薄化を感じる要因となっていると推測されます。



<p>＜その他＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 職員の人数削減(10) ● 職員の資質の向上、サービス業としての自覚(8) ● 窓口業務時間の延長と土日の窓口業務開業(4) ● 無駄の排除、財政のスリム化(4) ● 支所の人員の増加(2) ● 事業計画とその結果の公開(2) ● 専門的な機能の充実（特産品等に関する機関など）(2) ● 市民のための行政であるべき(2) ● 行政サービスの地域間格差の解消 ● 横断的な対応（課ごとに独立している） ● 市内の企業平均所得・待遇にすること 	<ul style="list-style-type: none"> ● 賄賂や政官業の癒着の排除 ● 職員の縁故採用の禁止 ● 市会議員の資質向上 ● 福祉の充実 ● 議員数が多い。 ● 職員から駐車場の利用代の徴収 ● 側溝掃除は市で担当 ● 全部に○ ● 年1回行く程度で特に何も感じない ● 不燃物の持ち込み利用を希望 ● 良くやっている（特に要望なし） ● 自分の職域だけでなく、広い社会に目を向けること ● 病気だから行ったことなし
---	---

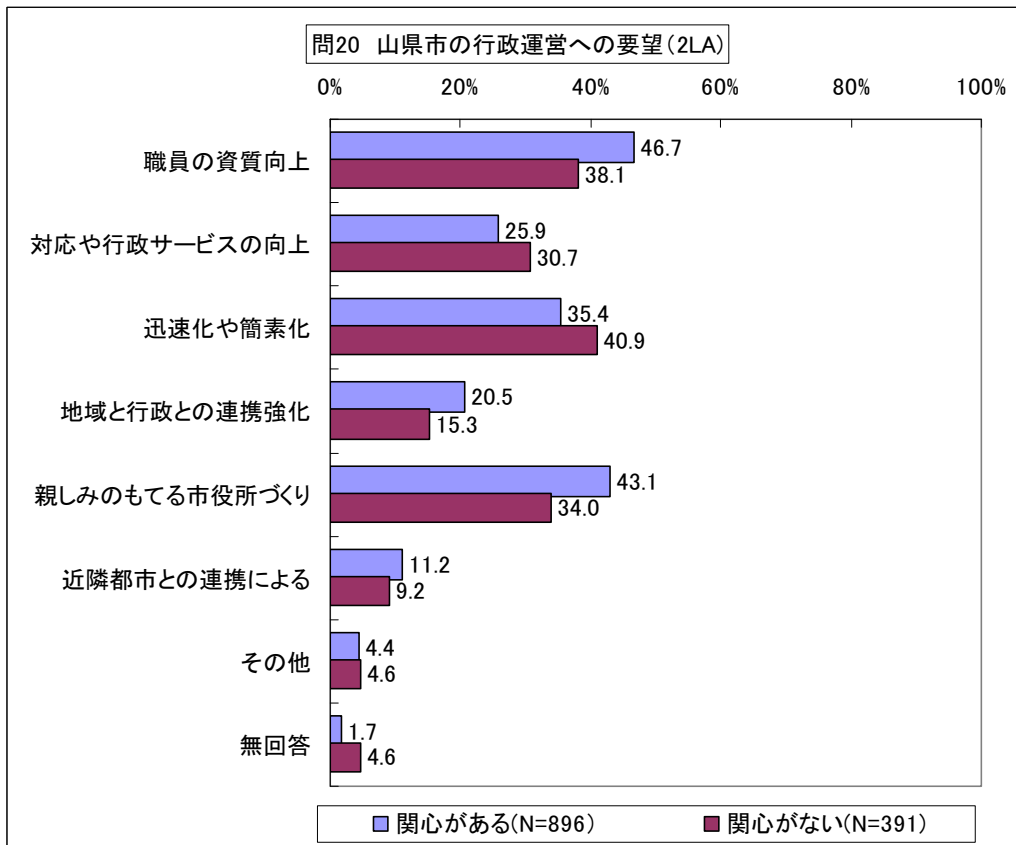
<年齢別>

「職員の資質向上(職務能力の向上)」や「窓口業務の迅速化や事務手続きの簡素化」は、いずれの年齢階層でも高い割合を占めています。ただ、年齢階層が高まるにつれて、“迅速で簡単な手続き”から“役所の親近感”へ関心がシフトする傾向がみられ、役所の機能的な側面よりも、相談しやすい雰囲気などを重視していることがうかがえます。



<市政への関心の有無別>

「関心あり」群は、「職員の資質向上(職務能力の向上)」、「地域に開かれ、親しみのもてる市役所づくり」が上位を占め、行政全般にかかわる基盤的な要素を重視する傾向がみられます。一方、「関心なし」群は、「窓口業務の迅速化や事務手続きの簡素化」が第1位を占めるなど、具体的なサービス提供にかかわる要素が目立ちます。「関心あり」群に比べて、回答がやや分散する傾向がみられます。



問21 市政や地域に関して欲しい情報

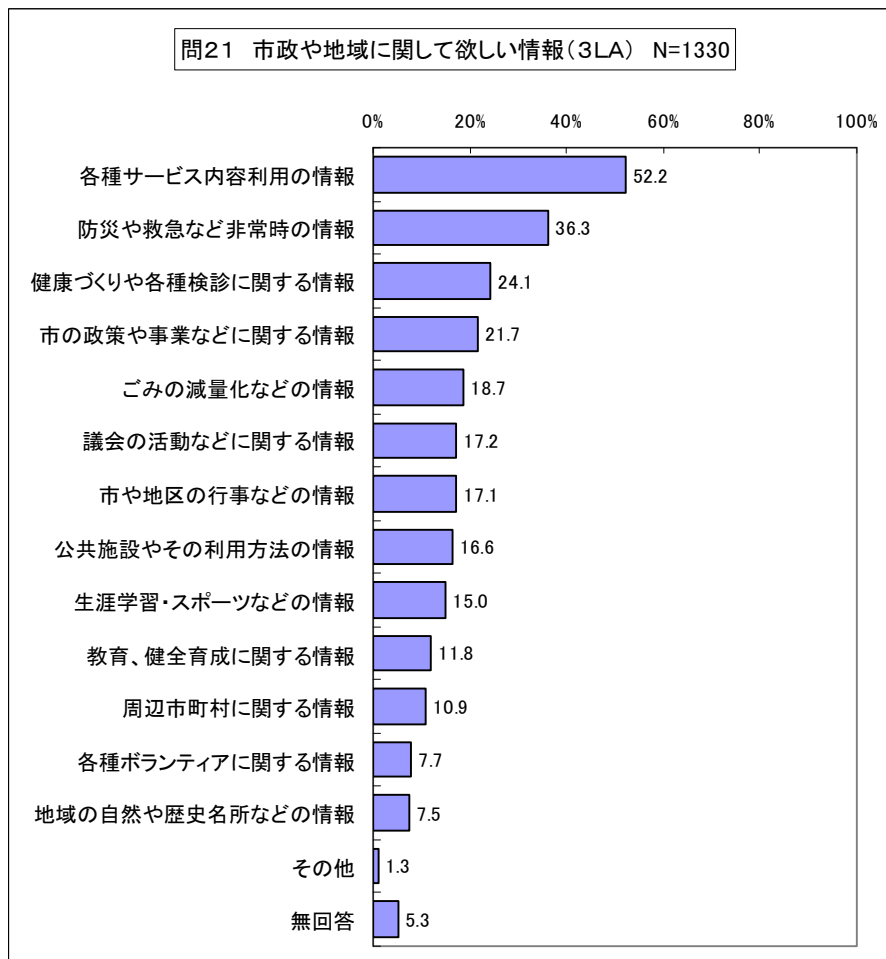
あなたは、市政（まちづくり）や地域に関して、どのような情報が欲しいですか。次の中から3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

○ 市政等に関して欲しい情報は、“行政サービス”や“防災・救急等”などです。

市政や地域に関して欲しい情報としては、「市が提供する各種サービスの内容やその利用のための情報」が5割を超え、最も多くなっています。次いで「防災や消防・救急、医療など非常時に備える情報」、「健康づくりや病気予防、各種検診などに関する情報」と続きますが、第3位以降は、回答が分かれます。

また、「市の政策や事業、予算などに関する情報」も第4位を占め、“市政運営”への関心も少なくありません。一方、“教育・文化”や“ボランティア”などに関する関心はあまりみられません。

“行政サービス”や“防災・救急等”、“健康管理”などへの関心が高く、「23. 情報化施策」同様、電子行政や安全・安心情報へのニーズがうかがえます。



〈その他〉

- 年金等、個人個人への有利な面を知らせる。
- 市に無駄な作業、考え方を改める情報、民間では考えられない無駄が多くある。
- 今どういった公共事業が進んでいるか。
- 情報があっても自分の意見が通らない。
- 新しい言葉やものが増えすぎてわからないことが多い。暮らしには不便さは感じないが居心地が悪い。
- 外国人との触れ合う機会などの情報。
- 市政の具体的な細かい情報、大まか過ぎる。
- 生涯学習ではいつも決まった人が入会していて、学びたい講座があっても入れない。
- 職員、議員の仕事ぶり。
- 予算の内訳を具体的に。

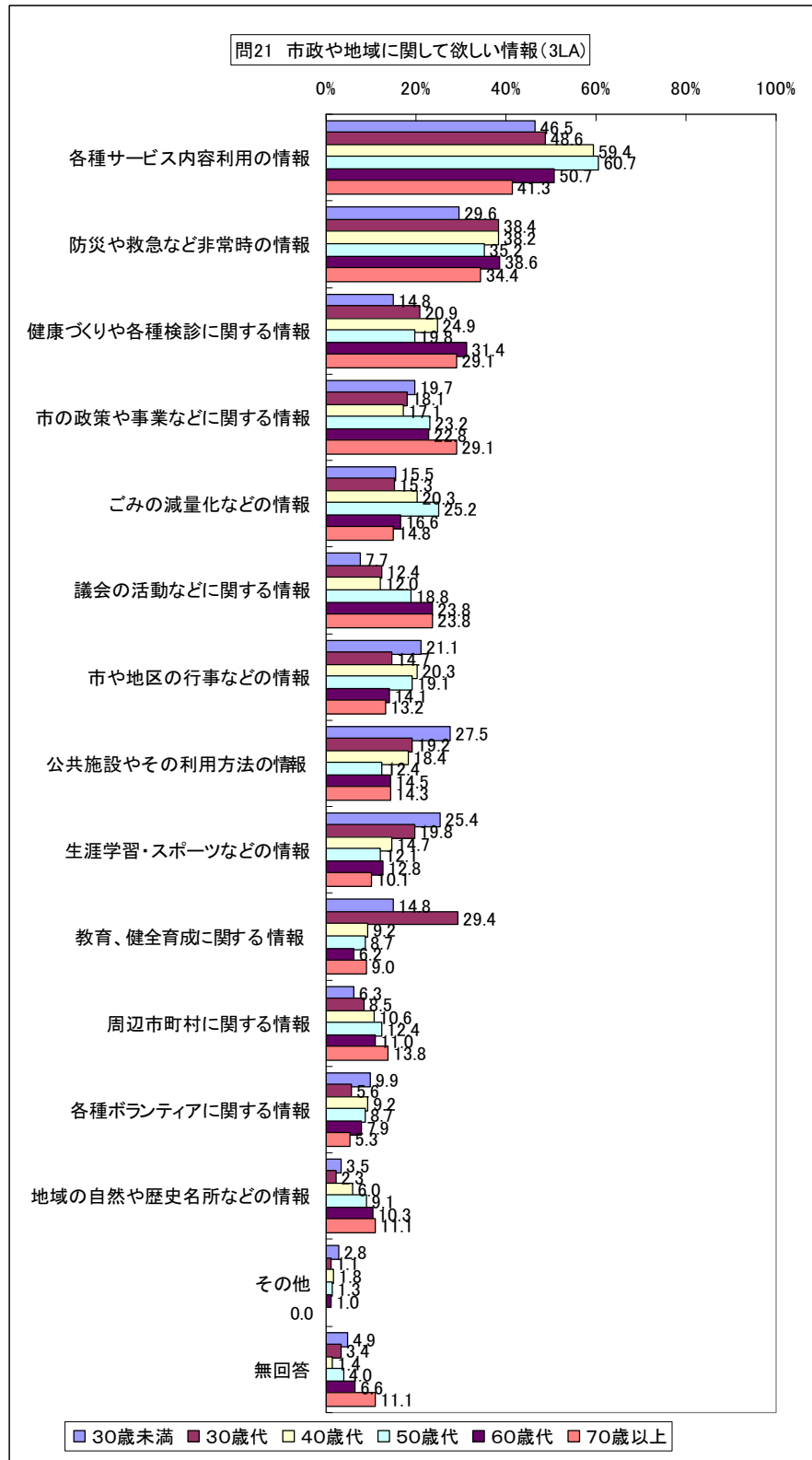
<年齢別>

年齢階層を問わず、「市が提供する各種サービスの内容やその利用のための情報」や「防災や消防・救急、医療など非常時に備える情報」が上位を占めています。高齢になるにつれて「健康づくりや病気予防、各種検診などに関する情報」が高まる傾向がみられるほか、「議会の活動などに関する情報」なども目立つなど、問22の「市政（まちづくり）への市民参加についての関心」との整合がみられます。

一方、若年層は「生涯学習や文化・スポーツなどの各種講座・教室に関する情報」や「公共施設やその利用方法に関する情報」など、自発的な活動のための情報を期待していることがうかがえます。

また、“40～50歳代”では、「市が提供する各種サービスの内容やその利用のための情報」に回答が集中する傾向がみられるほか、「ごみの減量化や省資源、リサイクル、環境保全に関する情報」もやや目立ちます。働き盛り世代は、社会の主要な担い手として、

“環境問題”や“行政サービス”への関心が高いことがうかがえます。なお、「30歳代」では、「子育てや子どもの教育、健全育成に関する情報」が目立つなど、子育て世代の特徴がみられます。



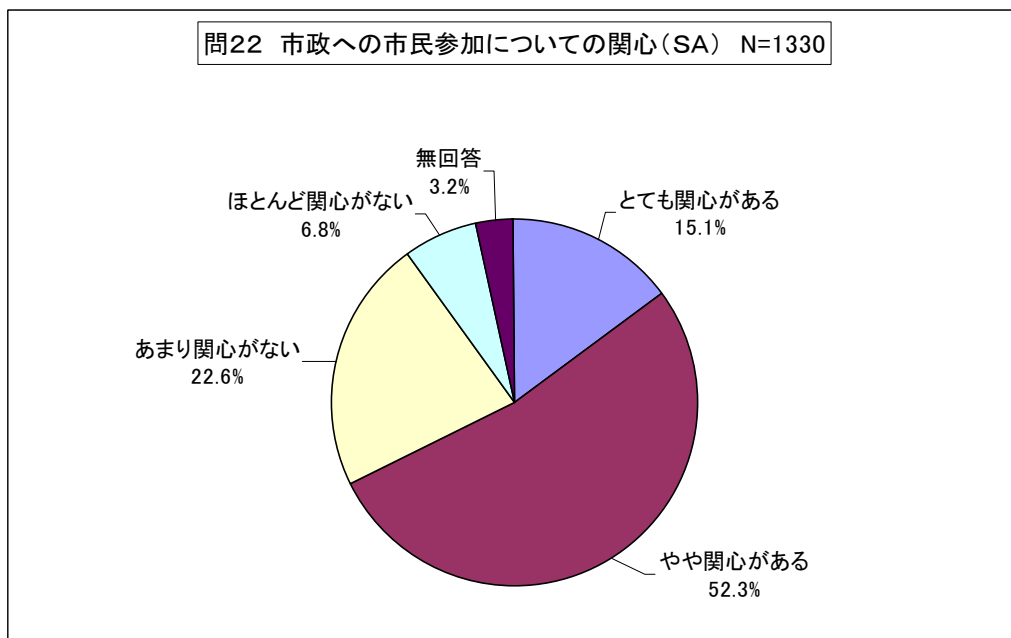
問22 市政（まちづくり）への市民参加についての関心

あなたは、市政（まちづくり）への市民参加について、関心がありますか。次の中から1つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

○ 市民の3人に2人は、市政（まちづくり）への市民参加に関心を持っています。

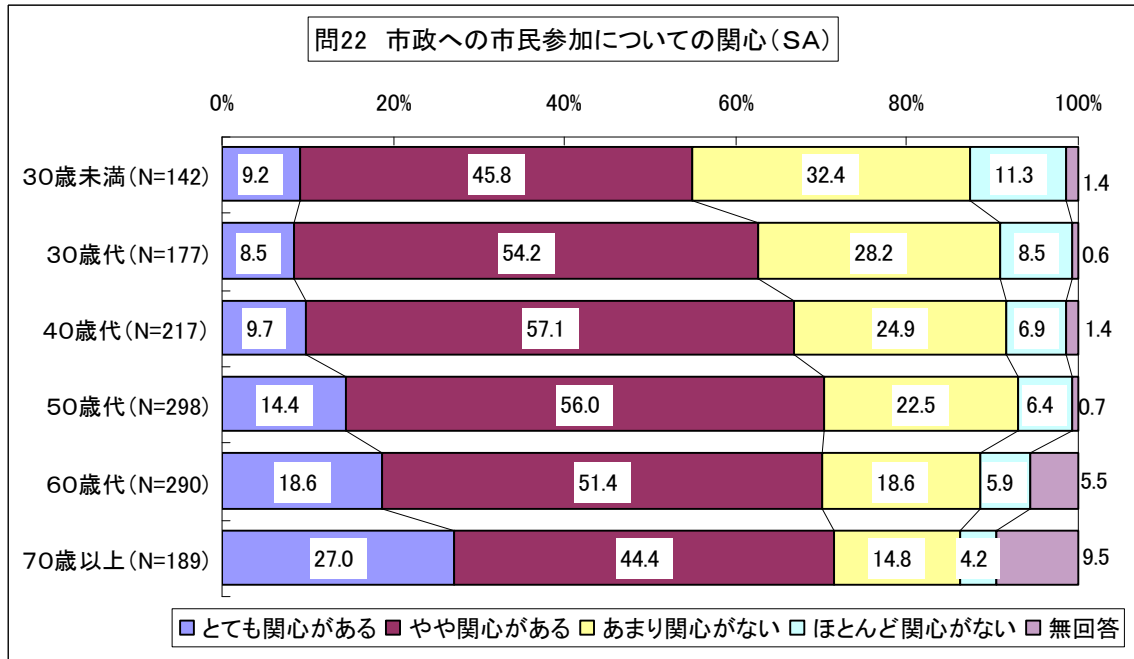
市政（まちづくり）への市民参加については、「やや関心がある」が5割を超えています。「とても関心がある」と合わせると、市民の3人に2人は、市政（まちづくり）への参加に対して、何らかの関心を持っています。

一方、“関心なし”（「あまり関心がない」と「ほとんど関心がない」の計）は3割ですが、「ほとんど関心がない」は1割以下と少数です。



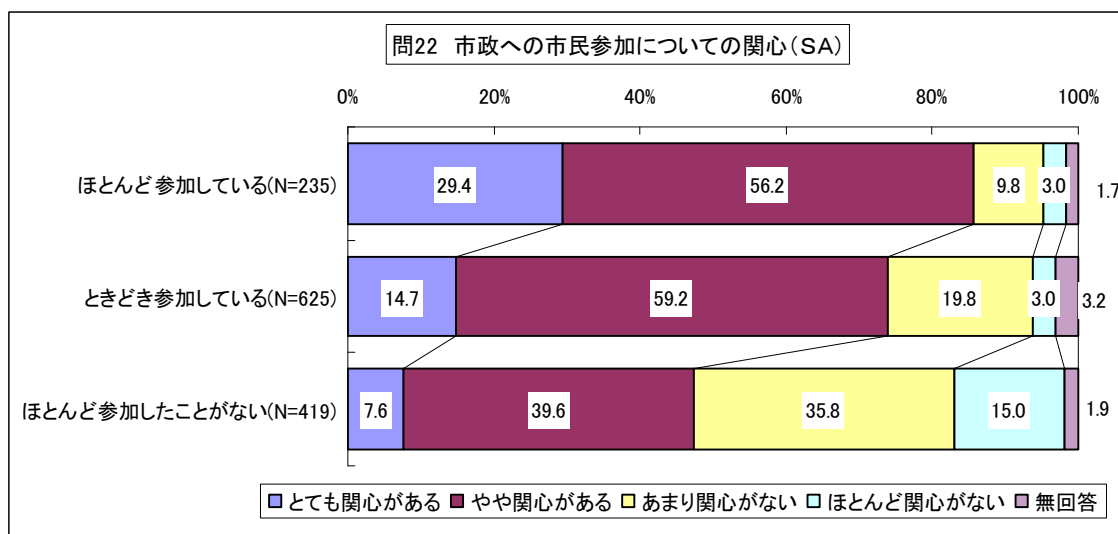
<年齢別>

市政への市民参加の関心は年齢階層が高まるにつれて、強くなる傾向がみられます。特に、「30歳未満」では「とても関心がある」は1割程度ですが、「70歳以上」では3割に達します。一方、若年層では、「あまり関心がない」や「ほとんど関心がない」が目立つなど、無関心層の割合が高いのが気になるところです。



<地域活動等への参加経験別>

地域活動への参加経験の別にみると、参加頻度の高い人ほど市政への関心が高く、特に「とても関心がある」の割合が高いのが特徴的です。



問23 市民参加を広げるために力を入れるべきこと

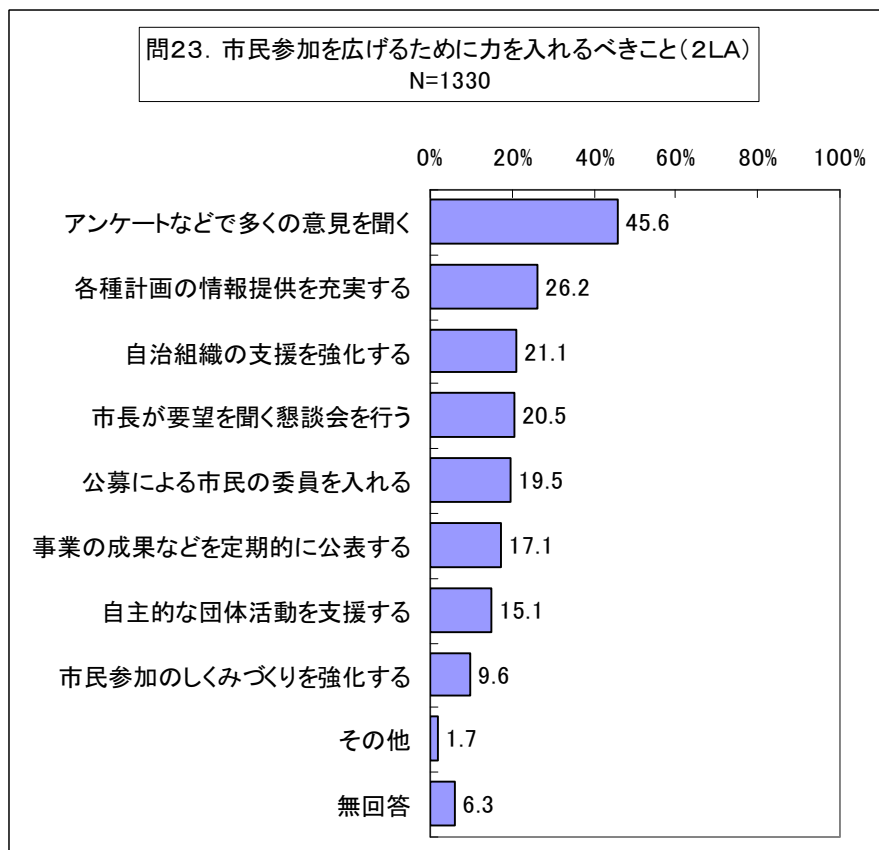
あなたは、市政（まちづくり）への市民参加を広げるためには、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から2つまで選んで、番号に○印をつけてください。

○ 市民参加を広げるための重視点は、“アンケートによる広聴” などです。

市政（まちづくり）への市民参加を広げるための重視点としては、「アンケートなどで、できるだけ多くの人の意見を聞く」が約5割で、回答が集中しています。

第2位以降は、「各種計画についての情報提供を充実する」や「地域の自治組織の活動に関する支援をする」、「市長が定期的に意見・要望を聞く懇談会を行う」となっていますが、回答は分かれています。

また、「条例などにより市民参加のしくみづくりを強化する」や「市民による自主的な組織・団体の活動を支援する」などへの関心はあまり目立ちません。具体的な市民参加活動への支援というより、幅広く市民意向を把握することへの関心が高いのが特徴的です。



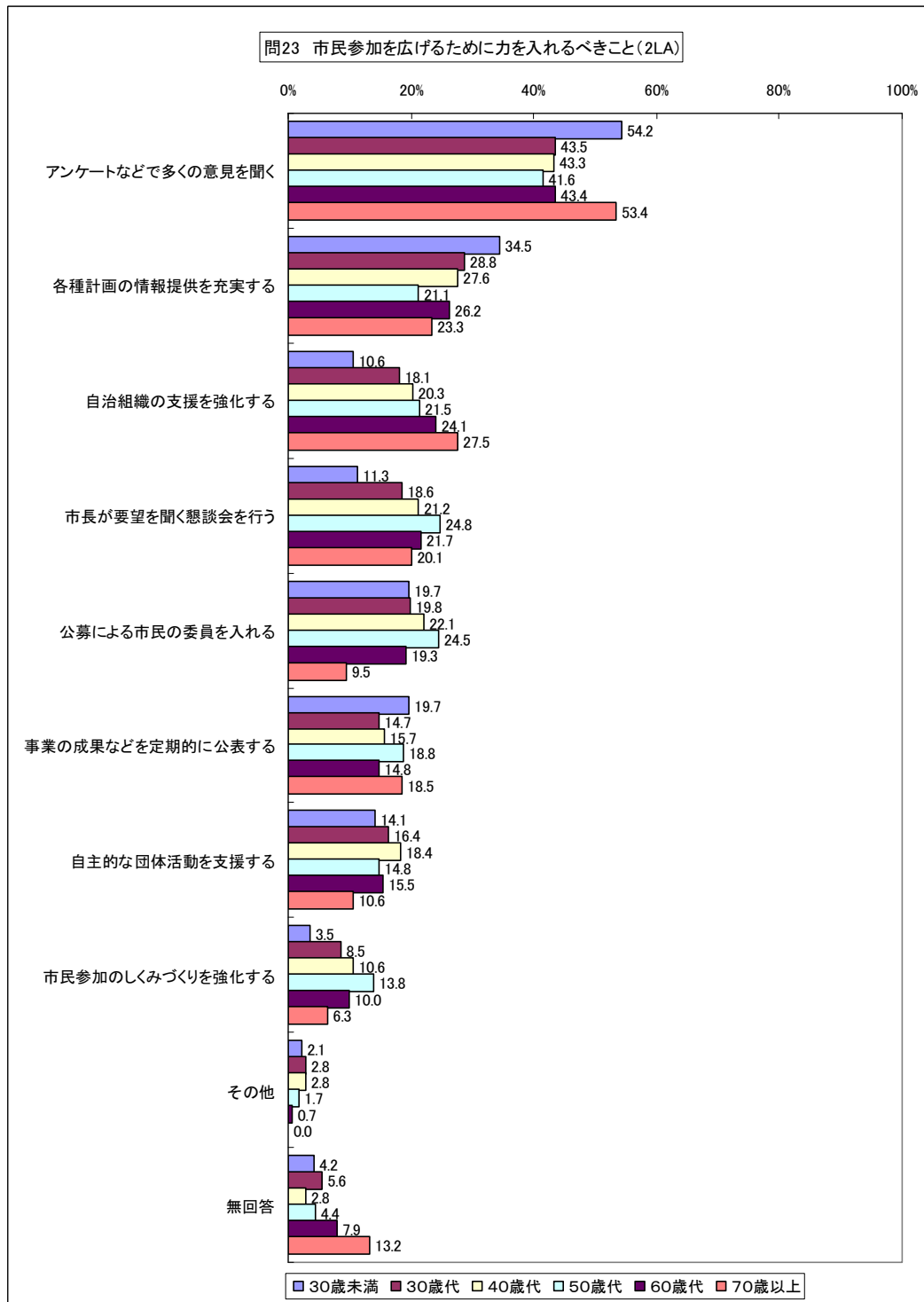
〈その他〉

- 市民が気軽に意見等を提出できる提案箱などを各支所等に置くと市民参加意識も高まるのではないか。
- 市民参加はあまり出席することがないように（出かけることが無理）。
- 市長が定期的に意見・要望を聞く懇談会を行なうことについては担当者でよい。
- アンケートなどで、できるだけ多くの人の意見を聞くことについて、市になる前に何の問い合わせもなかったから。
- テレビ、ラジオなどに出る。
- 市民参加を強化しないで柔軟化する。
- 有線テレビ（ケーブル）にインターネットが接続できるようにし、山県市のホームページで情報を提供する。
- 自治会と市政の定期的懇談会開催を要望。
- 仕事をしている人は残業とかあるので参加は無理だと思う。
- 自然災害の復旧だけでも大変だから多くは望む事は許されないと思う。
- 意見を聞いても取り入れるだけの度量がなければ意味がない。
- 市民の意見を市に反映させること。
- 1～8まで全ての案件。
- アンケートの結果を生かして欲しい。
- 市民への直通の目安箱を設置。そして寄せられた意見とそれに対する対応について広報で公開する。
- 住民投票を多く。
- 保守的な考えをやめること。
- 議会の多数決等も電子投票が出来るなど市民の100票が議員の1票だとか。
- 市民のための専門家による講習会。
- 全体の意見を取り入れられるような選挙制度の導入。

<年齢別>

年齢階層別では、いずれの年齢階層でも“アンケート活用”は高くなっています。

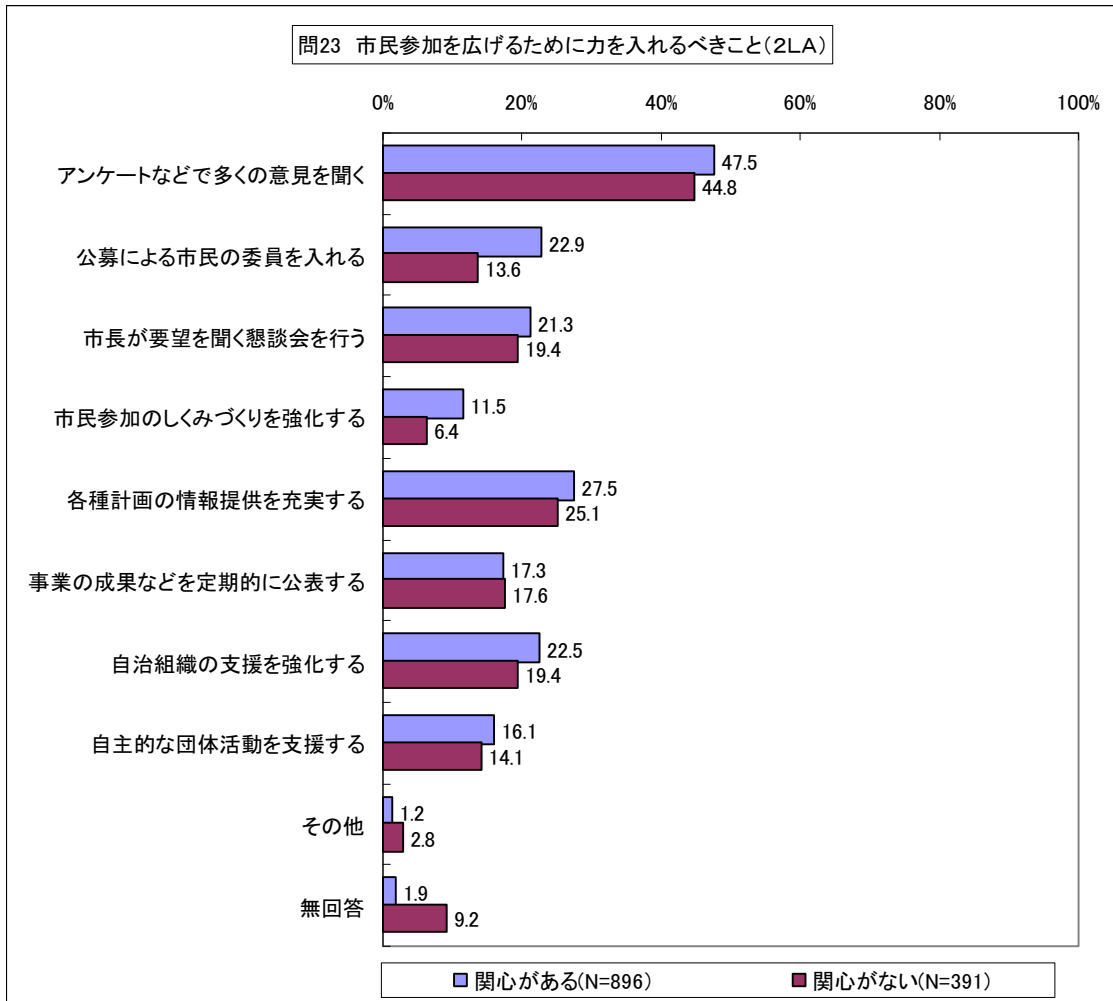
また、若年層では「各種計画についての情報提供を充実する」が目立つのに対して、年齢階層が高まるにつれて、「地域の自治組織の活動に関する支援をする」が高まっているのが特徴的です。若年層はIT活用も含めた“情報提供”を重視しているのに対し、高齢になるにつれて身近な地域での人的なつながりを重視していると言えます。



＜市政への関心の有無別＞

問22の市政への市民参加についての関心の有無別にみると、「関心があり」群は、市民参加の方策いずれについても「関心なし」群に比べて、高い関心を示しています。

「関心あり」群は、特定の方法というよりも、情報提供から組織活動の支援まで、市民参加に関する方策全般に関心を持っています。



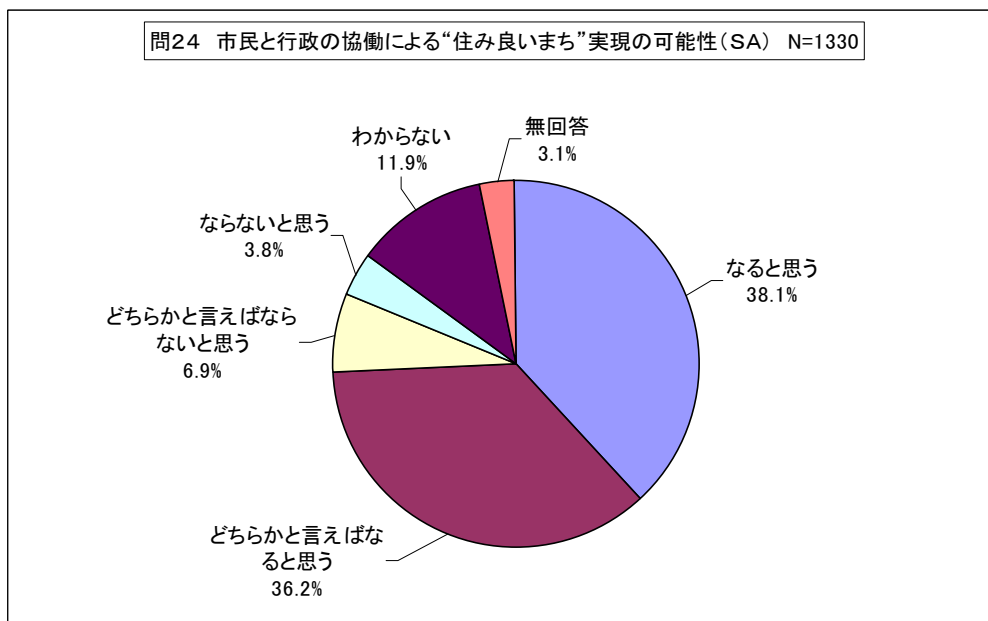
問24 協働による“住み良いまち”実現の可能性

あなたは、市民と行政が力を合わせるにより、山県市が今よりもずっと“住みよいまち”になると思いますか。次の中から1つ選んで、番号に○印をつけてください。

○ 市民の4人に3人は、“市民と行政の協働で住み良いまちにできる”と感じています。

「市民と行政が力を合わせて“住み良いまち”できるか」については、「なると思う」と「どちらかと言えばなると思う」がそれぞれ4割弱で並び、“市民と行政の協働で住み良いまちにできる”と考える市民が7割を超えています。一方、「ならないと思う」はほとんどみられません。

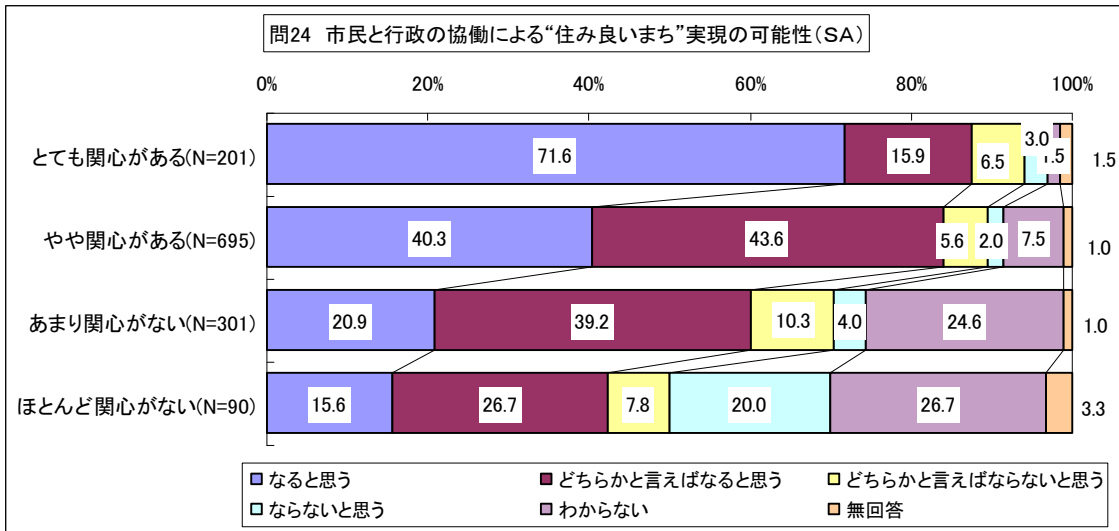
多くの市民は、“協働のまちづくり”の意義や効果を認識していると言えそうです。



< 市政への関心の有無別 >

市政への関心が高いほど、協働による住み良さ向上への期待が顕著に高くなっています。

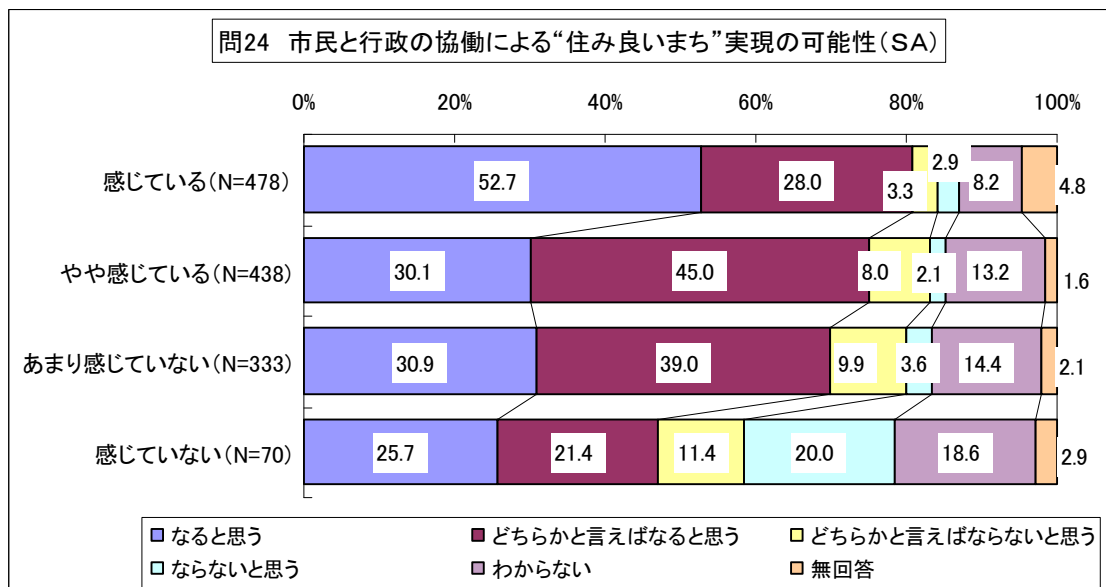
市政に「とても関心がある」では、「なると思う」は7割に達しており、「どちらかと言えばなると思う」は9割に達します。市政への関心の高さが、協働のまちづくりへの期待につながっているのが特徴的です。



< 愛着感別 >

愛着感が高いほど、協働による住み良さ向上への期待が高くなっています。特に、愛着感を

「感じている」人の5割は「なると思う」と回答しており、「どちらかと言えばなると思う」を加えると、8割が肯定的な意向を示しています。



問25 新しいまちづくりへの提案・意見（F A）

意見の多い分野は、「行財政」を除き、多い順に「都市基盤」、「環境」、「産業」、「教育・文化・スポーツ等」となっています。「都市基盤」では“道路・交通”関連、「環境」では“ごみ・リサイクル”や“自然環境”などに回答が集まっています。なお、「行財政」分野への意見は最も多く、“行政・議会運営”や“職員対応”など様々な意見がみられます。

(1)都市基盤 (157)	
道路・河川等	52 <ul style="list-style-type: none"> ● 東海環状道路の早期実現 (14) ● 現在ある道路の拡充、補修を含めた整備をして欲しい。(14) ● 国道256線、418線の早期完成、幹線道路の整備をして欲しい。(10) ● インターチェンジの早期着工して欲しい。(4) ● 農道の舗装をして欲しい。(2) ● 側溝のふた（コンクリート）が割れているから交換してください。 ● 河川の改修をして欲しい。 ● 高木地内を通る新川の堰は水が流れないばかりか、環境、交通、通学、通勤に水が出ると危険なので取り除いて欲しい ● 戸羽川にかかる橋はどの橋も狭いので架け替えをして欲しい。 ● これからの河川の改修工事はコンクリートで塗り固めず、環境に優しい工法を取り入れ水辺の植物や魚も住める川にして欲しい。 ● 東海環状自動車道のルート変更をして旧美山インターチェンジを建設して欲しい。 ● 伊自良藤倉と雉同をトンネルでつなげ、雪でも安全に通行できるようにする。 ● 道路と水道の工事の際、同じ所を何度も掘らず一度にやって欲しい。
有線テレビ、情報化	35 <ul style="list-style-type: none"> ● インターネットができるよう情報網の整備（ADSL・光ケーブル・ケーブルテレビ）をして欲しい。(19) ● CCYの番組で学校、美山町のこと、自治会からの要望、近所苦情等の情報を流すようにして欲しい。(8) ● CCY加入による情報通信の基盤整備をし、インターネット利用、社会福祉、ボランティア活動、市政、議会、教育、医療など、誰もが簡単に利用、参加できるようにして欲しい。(4) ● 光ファイバーは不必要。 ● 有線TVを設置したが、後で月々の費用が必要とわかり後悔している。 ● 有線の音量が悪く聞こえにくいので内容がわからない。 ● CCYの屋外放送は意味を得ない。
公園・住宅等	30 <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもから大人まで楽しめる緑豊かな自然を生かした公園をつくって欲しい。(18) ● サイクリングロードや桜並木の遊歩道、高齢者等が散歩できる道を整備して欲しい。(5) ● 市営住宅の拡大をして欲しい。(3) ● 公衆トイレを障害者用、洋式などにし衛生的に完備して欲しい。(2) ● 屋外ステージ運動公園があるといい。 ● 市営の墓地が欲しい。
公共交通	22 <ul style="list-style-type: none"> ● ハーバスの本数を増やし、現在通っていないところを通したり、岐阜バスの運行に連結させるなど利便性を良くして欲しい。(10) ● ハーバスの運行が良い、バス代が安くなった。(4) ● 交通機関などもっとスムーズになるようにして欲しい。(2) ● ハーバスが時間通りに来ない。 ● バス代が高い。ハーバスは無料にして欲しい。 ● 名鉄バス終着駅を岩佐入口まで延長し、活性化を図る。 ● 通勤のため夜間11時過ぎのバスをなんとか2、3本作って欲しい。 ● 岐阜バスと名鉄バスの合併を機に、一時間帯の運行本数の増便を交渉する。 ● 通院、買い物等の交通手段として岐阜バスを利用しているので、ベンチや雨よけ等を設置して欲しい。
土地利用	18 <ul style="list-style-type: none"> ● 空き地、休耕地を野菜づくりや花畑、工場の誘致として有効利用する。(8) ● 廃校になった校舎、グラウンドを子どもの遊び場所、遊園地、生涯学習施設として有効利用する。(2)

	<ul style="list-style-type: none"> ● 東海環状自動車道のインターチェンジ予定地の周辺開発をする。(2) ● インターチェンジができることで地域が活発になるのか良く検討し、住民に説明して欲しい。 ● 宅地供給の拡大をする。 ● 工業地域の土地を多くつくる。 ● 家の上に高速道路が通るようなので設計を変えて欲しい。 ● 市全体が古いので区画整理、生活道路整備などをして新しい街づくりをし、多くの人が移住するようになればいい。 ● 高富本町1～3丁目通りの道は(旧道)は空いてる家や店ばかりなので家をみんな取り壊して道をひろくするなど有効利用する。
(2)環境 (90)	
ごみ・リサイクル	<p>29 ● 産業廃棄物の不法投棄による農地等の汚染調査や不法投棄防止対策を徹底して欲しい。(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ごみ袋が高い、無料にして欲しい。(5) ● ごみの減量化やリサイクルを進めるために、ビン、缶、ペットボトルの収集回数を増やすなど、ごみの回収のあり方を考えて欲しい。(4) ● 川や農地、道にごみのポイ捨てが多いので対策を考えて欲しい。(3) ● 粗大ゴミを回収する際、個人で連絡するのではなく、以前のように指定日に回収して欲しい。(2) ● お菓子の空き箱やスプレー缶、簡易ガスボンベも回収して欲しい。(2) ● 環境のことを考え、資源のリサイクルやエコを推進して欲しい。(2) ● 粗大ごみも週一回位のペースで巡回制にして欲しい。 ● 粗大ごみの持込の日を月に1、2回土曜日にして欲しい。 ● 旧美山町はごみを1か所集積しているが、旧高富村では各自集積しており、どちらがいいかチェックして欲しい。 ● ごみ回収を地域ごとで集計し、少ないところには表彰または粗品を出す。 ● 可燃物の回収日にはカラスがたかるので、カラス駆除をして欲しい。
自然環境	<p>24 ● 現在の豊かな自然を保護し、自然と共生する美しいまちづくりをする。(9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 里山の風景を保全し、休耕田や空き地、山林の手入れをし、自然を壊すような開発をしない。(8) ● 河川の水を定期的に検査し美しい自然や水を守る。ホタルが見られるようにする。(3) ● 花を植えて、花のあるまちづくりをする。 ● 針葉樹から広葉樹への植替えをする。 ● 住みよい市にしようというひとりひとりの心だと思う。 ● きれいな空気を守って欲しい。
公害	<p>20 ● 畜産による臭いやハエなどの対策をして欲しい。(7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 家庭や農業で出たごみを空き地や自宅で焼却する人が多く、指定ゴミ袋を使うようにきちんと対処して欲しい。(6) ● 除草剤等の農薬の使用量が多いので農薬や化学薬品の危険性を指導して欲しい。(3) ● 公害物が入ってこないようにしっかり見守って欲しい。 ● 工場の昼間、夜間の音に悩まされているので工場移転をして欲しい。 ● 排気ガスの少ない車を求めるよう奨励すること。 ● 高富インターチェンジができると、軟弱地盤のため地盤沈下しないか、また騒音や排気ガスなどの公害が出ないか大変心配である。
下水道	<p>8 ● 下水道の整備を速やかにして欲しい。(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 下水道は費用対効果を考えると必要なのか、撤退も考慮を入れる必要がある。 ● 断水の時間や曜日を考慮し、2時間までとして欲しい。 ● 雨水を集落排水の中に流さないようにきちんと対処して欲しい。 ● 美山地区も早急に合併浄化槽を作って欲しい。
景観	<p>5 ● 放置されている山林や土地の手入れをして欲しい。(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大桑の里山にマッチした建物を建てるようにする。 ● 電線の地中化することにより電信柱を撤去し景観をよくする。 ● 看板を規制し、市の景観を保全する。
環境美化	<p>4 ● 糞の始末などを飼い主に徹底させ、犬を散歩させる場所をつくる。(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 捨て猫、野良猫の死骸の後始末など、梅雨期、盛夏期、衛生上の対策も一考してほしい。
(3)産業 (65)	
産業全般・雇用	<p>22 ● 大型スーパー、デパート、工場、ハイテク産業等の大企業を誘致する。(8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 雇用する会社を増やす。パソコンを教えるなどして雇用対策をして欲しい。(5)

	<ul style="list-style-type: none"> ● 地元の業者や商店の活性化を推進する。(3) ● 若者が市内で働ける場所の確保をして欲しい。(3) ● 水栓製造会社の事業を推進し、県の特産となるようにする。 ● 旧美山地区の工場の賃金が安く平均化されているようだ。 ● 東海環状自動車を国道256号バイパスで結び、物流拠点とすれば、産業流通が盛んとなり人の雇用も増える。
観光・交流	<p>16</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 買い物や外食ができる観光施設、健康増進が出来るような癒しの施設など、様々な事が体験できる施設を作って欲しい。(3) ● 観光事業に関心をもち、力を入れて欲しい。(3) ● 山県高校前の堤防辺りを桜の名所にしたい。(2) ● キャンプ場などの施設を充実させて、夏場に県外からの観光客を呼寄せろ。 ● 岩佐、中洞の武芸川の堤防辺りに、子供が遊べ、バーベキューなどができる場所を作ってほしい。 ● 多くの人が集まる場所にするため、香り会館に花を植えたり、喫茶部ではハーブマフィンなどを出すようにする。 ● 山県市の魅力を全国的にPRし、多くの人を訪れるようにする。 ● 大幸城址から四国山までの遊歩道を整備する。椿野の溜池を買収または借り上げ、周囲を公園にし、池には貸しボートをおく。 ● バスターミナルを美山地区に移転し、多くの人が山県市を訪れやすくする。 ● 温泉施設を造って欲しい。 ● 自然を生かしたアスレチックパーク等を作って欲しい。
イベント	<p>14</p> <ul style="list-style-type: none"> ● やまがた祭り、栗祭り、ふるさと祭りなど各地の昔からある祭りを賑やかにやるといい。(5) ● 他地域から人を集め、山県市をアピールできるイベントがあるといい。(3) ● 健康祭り、栗祭り等を含め3ヶ月に一度、フリーマーケットをする。(2) ● 山県市のシンボルとなる建物、象徴的なものがあるといい。(2) ● 「まちおこし」になるようなものがあると良い。(2)
商業	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お店を増やして、市を活性化させて欲しい。(3) ● 市の産業がもっと豊かになるように助成すべきだと思う。(2) ● スーパーやコンビニなどがあると住みやすくなる。 ● 工場等、住宅団地と区別して人口の増加を進める。
農業	<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特産品の開発をする。(3) ● ハーブ園をハーブの特性を生かした農園にした方が良い。 ● 米は低価格であるので収入の上がる作物に転作し、農家の収入を上げる。 ● 山間部では猪、ヌートリヤ、猿等による農作物被害があり、対策をして欲しい。
(4)教育・文化・スポーツ等 (61)	
学校教育等	<p>18</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校の建替えなどの学校問題については、市民の理解を得て事業を行なって欲しい。全ての小中学校の耐震性を調べ、弱いところから耐震強化をして欲しい。(7) ● 中学校や小学校が統合したことにより、遠すぎたり、転校する子が出てきている。(3) ● せっかく合併したのだから山県市内の学校の交流があっても良い。(2) ● 小学校の統合は中止して欲しい。 ● 美山中の更衣室がグラウンド横にあり体育館から遠いので何とかして欲しい。 ● 小学校、中学校の図書室の蔵書を増やして欲しい。 ● 山県市の子ども達に持久力をつけ、屋外活動を活発にさせ、智慧、精神力を学ぶよう奨める。 ● 学校の教育者に対する管理が必要だと思う。 ● スポーツに力を入れているのは分かったし良い事だが、教育が忘れられている気がする。
文化施設	<p>17</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 図書館を作って欲しい。(8) ● コンサートが出来るような多目的に使える文化ホールを作って欲しい。(5) ● 雨の日に利用でき幅広い体験ができる施設や科学館を作って欲しい。(3) ● 美術館を作って欲しい。
スポーツ	<p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 温水プールを作って欲しい。(5) ● サッカーグラウンドや体育館、スポーツジム等の施設をつくりスポーツを盛んにする。(4) ● 県民体育大会に多くの参加を望む。 ● 山県市になりテニスコート(百瀬)の料金が高くなったので安くして欲しい。
健全育成	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもたちが遊べ、親が地域の人々と子育ての話ができる場所を作って欲しい。(2) ● 市民一人ひとりが子どもを大切に育てる。(2) ● 子供が育てやすい市づくりをして欲しい。 ● 3人目、4人目の子供を産むと、お祝い金や助成金が出ると良い。

		<ul style="list-style-type: none"> ● 非行、不登校は親の責任であるため、親達の再教育をし学校任せや他に責任転嫁などを軌道修正する。
学習・文化	5	<ul style="list-style-type: none"> ● 生涯教育やサークル活動に参加していこうと思う。 ● 四国山香りドームに緑と花を植えて充実させ、ボランティアや生涯学習の活動公開の場として和みある空間にして欲しい。 ● 土・日曜日での生涯教育・文化活動に力を入れるほうが良い。 ● 県立美術館やその他の施設等の割引券を発行して欲しい。 ● 大桑を歴史のまちとして「大桑城、土岐氏」をアピールする。
その他	3	<ul style="list-style-type: none"> ● サークル活動の助成金を積極的に出して活動を活発にする。 ● サークル活動の助成金を廃止してもよい。 ● 各種団体に助成金だけ少し出して、投げ出すやり方はどうかと思う。
(5) 保健福祉 (57)		
高齢者福祉	16	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者の職場を確保し、各種の技能を生かした機会があるとよい。(6) ● 高齢者の市営住宅に診療所をつくり、病気の予防をしたり、健康づくりを呼びかける。(2) ● 高齢者に配慮したハーバスの運行を考えて欲しい。(2) ● 高齢者を世話する人のケアが必要。 ● 町のときは介護助成があり、助かっていましたが、市になったと同時になくなり困っている。 ● デイサービスが9時～4時までだが、時間を延ばしてもらえると家族も助かる。 ● デイサービス等の利用を増やして欲しい。 ● 高齢者、世帯の訪問、食事、風呂等、生活の面の手助け等ができるといいと思う。 ● 訪問サービスをして話し相手になって欲しい。
福祉全般	15	<ul style="list-style-type: none"> ● 偏見をなくし福祉を充実させ、誰でも平等になるようにする。(7) ● 高齢者のための施設を作る。(4) ● グループホームを市民に問いかけ、自宅を改装して作って欲しい。 ● 高齢者、障害者、乳幼児そして若者が一緒に和める施設があると有難い。 ● 福祉の業務に携わる人材は情熱のある人、心ある人を望む。 ● 福祉センターのサービスが悪い。
子育て支援	10	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育てと仕事の両立が出来るよう職業の斡旋や保育園、学童保育を充実させて欲しい。(5) ● 医療費を6年生まで無料にして欲しい。(4) ● 保育や教育環境「日本一」を目指して欲しい。
障害者福祉	7	<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所の障害者用駐車場は、雨の日には庁舎入口に着くまでに濡れる、点字表示の上に玄関のゴムマットを敷くなど問題がある。障害者の目線になって配慮して欲しい。(3) ● 障害者の働ける場所を確保する。(2) ● 視覚障害者への経済的援助が必要。 ● 視覚障害者の人たちを集めて、職場作りをして欲しい。
医療	5	<ul style="list-style-type: none"> ● 経験のある医師、外科の医師を増やし医療の充実をさせる。(3) ● 小児医療を充実させて欲しい。(2)
年金	4	<ul style="list-style-type: none"> ● 年金制度の見直し、年金値下げの反対。(4)
(6) 安全 (50)		
交通安全	26	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもが安心して安全に通学できるよう歩道整備を欲しい。(11) ● 通勤通学や工事中の所は朝一番で除雪して欲しい。(5) ● ベビーカー、自転車等で信号を渡る時、歩道と車道の段差が大きく、危険を感じるため段差を無くして欲しい。(3) ● 県道や生活道路の道幅が狭くて危険を感じる。(2) ● カーブミラーの設置や破損の点検をして欲しい。(2) ● 中洞平成道路の交差点は、見通しが悪く危険なため徐行すべき場所だが、若者はスピードを出して走りすぎる。 ● 生活道路の整備をし、交通事故ワースト記録をなくして欲しい。 ● やまわき商店の裏山から大竜寺までは、山裾排水、雑草等で歩行者、自転車の通行がとても危険である。
防犯	15	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き巣や子どもの連れ去り、点検を装った業者などの犯罪が多いので防犯に力を入れて欲しい。(8) ● 街灯を増やして欲しい。(7)
防災	6	<ul style="list-style-type: none"> ● 非常時に、電気、電話、生活道路が使えない時インターネットで情報は通じない。 ● 災害時の避難場所が明確ではない。 ● 市民が安心、安全で暮らせる街づくり

		<ul style="list-style-type: none"> 山県市防災備蓄倉庫について、No. 3 周囲に物を置かないようにし、災害時に役立つよう配慮して欲しい。 雨が降ると山から流れ出る水の排水が悪いので側溝の整備もして欲しい。 土石流危険区域に居住しているので、排水水路の建設をして欲しい。
消防・救急	3	<ul style="list-style-type: none"> 救急隊員の対応を改善して欲しい。 居住地域に消防署の設置をして欲しい。 各地区の消火栓の確認をして欲しい。末端の家までに遠すぎる。
(7) 市民参加・ボランティア (31)		
市民参加	14	<ul style="list-style-type: none"> 行政への市民参加を積極的にして住みよいまちづくりが出来るようにしたい。(12) 休日に時間が取られるのは困る。市民参加の部分を増やせばいいというものではない。 市内の事業者を参加させるよう力をいれて欲しい。
コミュニティ	14	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治組織(消防隊、婦人会、班長等)をもっと簡素化し、負担を少なくしてほしい。(6) 地域のふれあい、交友交流ができるような行事、明るいまちづくりができるとよい。(3) 地域の消防団の内容を再検討して欲しい。(2) 公募による市民を入れた委員会や審議会を立ち上げ、市民の生の声を聴くと良い。 自治会役員の選出方法を改善して欲しい。 移住者に対して旧市民の差別意識がある。
ボランティア	3	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動の際、行政は市民の協力をして欲しい。 資源回収、地域の環境美化等、市として政策的に予算立てして行なって欲しい。 文字を書いて通訳するボランティアを育てて欲しい。
(8) 行財政運営等 (245)		
行政・議会運営	87	<ul style="list-style-type: none"> 無駄なものに税金を使わず、市財政の健全化を図って欲しい。(32) 調査、計画、実行、評価を長期的構想で調整し取り組んで欲しい。(14) 議員定数の見直し、議会報告、活動内容の公開などをして欲しい。(13) 市民の立場にたった市政を行なって欲しい。(9) 行政のスリム化や配置換えをして行政改革をする。(5) 汚職がないよう誠実な態度で市政を行なって欲しい。(4) 専門家のコンサルタントの協力を得て失敗のないような計画を立てる。(3) 市職員が実際に市の様子を巡回し、問題点、課題等を見つけ行政に活かして欲しい。(3) 若い人にも親しみやすい市政にし、選挙に行きたくするようにして欲しい。 マニフェストを作り、まちづくりの指針を作って欲しい。 公共施設のハードより運営・サービスに力を入れて欲しい。 高齢者が窓口に入られる時は、「見習中」「研修中」というような名札でわかるようにすれば理解は得られると思う。
職員対応	57	<ul style="list-style-type: none"> 職員の資質向上の対策をして欲しい。(25) 職員一敷を減らし、人件費を削減して欲しい。(17) 職員の対応を改善して欲しい。(7) 民間出身者や正規職員の採用、人材の育成を図って欲しい。(6) 職員の対応が良くなり明るくなった。(2)
地域格差	33	<ul style="list-style-type: none"> 合併後、公共機関、地域サービス、バスの便等の地域格差があるので、地域に密着したきめ細かい市政を運営して欲しい。(32) 美山地区の人たちはもう少し考え方を変わってもらおう話し合ってもらいたい。
情報公開・広報広聴	30	<ul style="list-style-type: none"> 各種計画の事業をする前に、地域の人に計画を説明し意見を聞いてほしい。(14) 積極的に情報公開し、達成度の数値化や提案を分かりやすく説明して欲しい。(11) 市長を中心とした、市民や自治会長の意見交換をし、その意見を発展させる。(2) 情報公開の一環として市長の1か月の「行動予定」を広報に掲載して欲しい。 市の工事をする際、近隣の家の方に事前に説明をして、をけなようにして欲しい。 広報無線の連絡、サイレン等はやめて内容をきちんと伝えて欲しい。
合併	38	<ul style="list-style-type: none"> 合併後、各種証明の発行や保健、年金関係等は支所では扱っていない。各種施設も有料となるなど不便になった。(23) 合併は必要だったのか疑問です。(4) 合併の説明を充分にし、住民投票を実施して欲しかった。(4) 岐阜市と合併して欲しい。(2) 合併して2町1村が平等にまちづくりを進めて欲しい。(2) 高富町から山県市に変わって良かった。 山県市になり合併する前と何が違って、どんな利点が生まれたのか明確にして欲しい。

- | | |
|--|------------------------|
| | ●町から市になったと言っても何も変わらない。 |
|--|------------------------|

(9)まちづくり全般、その他 (33)

- このアンケートの結果が公表され、意見が反映されるとよいと思う。(17)
- 山間部の人口減少、高齢化の対策をして欲しい。(11)
- 若者が定住できる環境づくりをして欲しい。(5)

※内容は関連項目ごとに分解してまとめているため、原文とは異なります、